

平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月14日

上場会社名 株式会社エニグモ

上場取引所 東

コード番号 3665

URL <http://www.enigmo.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役 最高経営責任者

(氏名)須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名)取締役 コーポレートオペレーション本部長

(氏名)金田 洋一

TEL (03) 6894-3665

四半期報告書提出予定日 平成28年6月14日 配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第1四半期の連結業績(平成28年2月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	959	68.1	428	58.6	427	61.5	259	84.9
28年1月期第1四半期	571	—	269	—	265	—	140	—

(注) 包括利益 29年1月期第1四半期 229百万円 (69.9%) 28年1月期第1四半期 134百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	12.46	—
28年1月期第1四半期	6.58	6.58

(注) 当第1四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年1月期第1四半期	3,452	2,277	66.0
28年1月期	3,314	2,048	61.8

(参考) 自己資本 29年1月期第1四半期 2,277百万円 28年1月期 2,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年1月期	—	—	—	—	—
29年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の連結業績予想(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,263	14.2	1,001	356.1	1,001	361.7	606	—	29.14

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有
 新規 1社（社名）株式会社エニグモコリア、除外 1社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年1月期1Q	21,321,000株	28年1月期	21,321,000株
29年1月期1Q	500,000株	28年1月期	500,000株
29年1月期1Q	21,321,000株	28年1月期1Q	21,320,124株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「世界が変わる流れをつくる。」というミッションの下、インターネットを通じて、一般消費者が持つ個々の才能をネットワークし、今まで存在しなかった新しい価値を創造し、世界をよりよく変えることを目的として、ソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA（バイマ）」および女子向けキュレーションメディア「4mee!（フォーミー）」並びに「4yuu!（フォーユー）」を中心とした事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間（平成28年2月1日～平成28年4月30日）におけるわが国経済は、政府による景気対策を背景に雇用・所得の改善が続くなかで緩やかな回復基調が続いておりますが、中国経済をはじめとした海外景気の下振れなど、わが国の景気を下押しするリスクや金融資本市場の変動には留意する必要があり、依然として景気の本格回復にはまだ時間を要する状況で推移しております。

ファッションEC市場におきましては、事業者側によるオムニチャネル戦略やファッション系スマートフォンアプリおよびキュレーションサービスの増加等を背景に、堅調に拡大を続けております。

このような環境のなか、当社グループは、WEBマーケティングを中心とした「BUYMA」における「会員獲得施策」および「高ARPU施策」を推進するとともに、BUYMAアプリ及び、リセール事業における、中古品買い取り・委託販売サービス「ALL-IN（オールイン）」の運用強化により、一層手軽にBUYMAでショッピングをお楽しみいただけるよう積極的にサービスの拡充を進めております。

また、グローバル展開においては、「英語版 BUYMA」のALL-JAPAN体制での運用に加え、「韓国版BUYMA」を運営する出資会社である株式会社エニグモ 코리아を平成28年3月16日付けで連結子会社化しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は959,699千円（前年同四半期比68.07%増）と順調に拡大し、営業利益は428,137千円（前年同四半期比58.64%増）、経常利益は427,928千円（前年同四半期比61.47%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益259,419千円（前年同四半期比84.91%増）となりました。

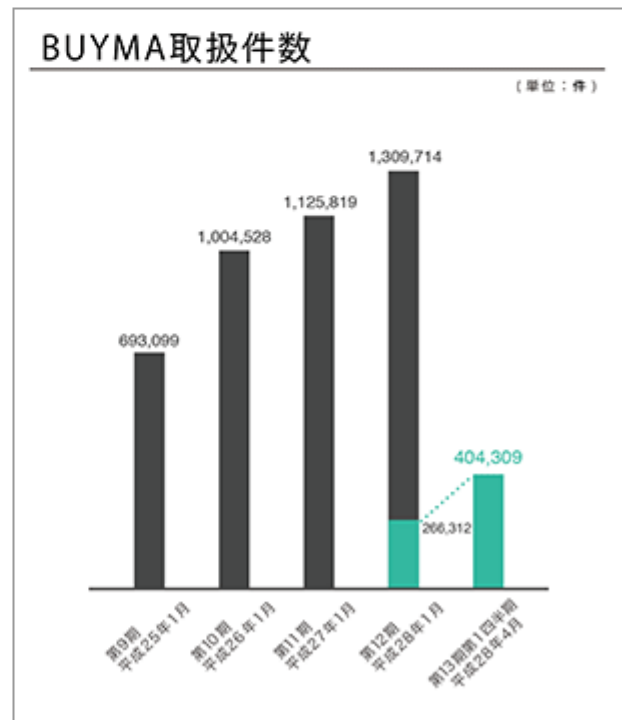
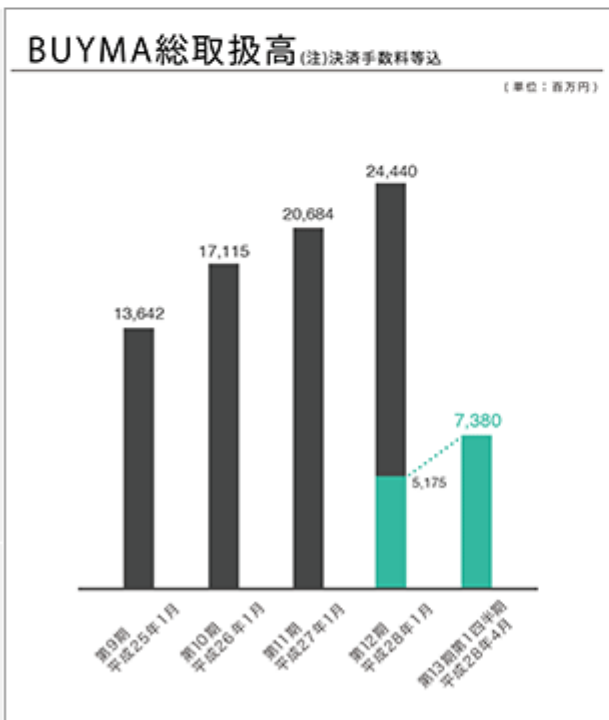
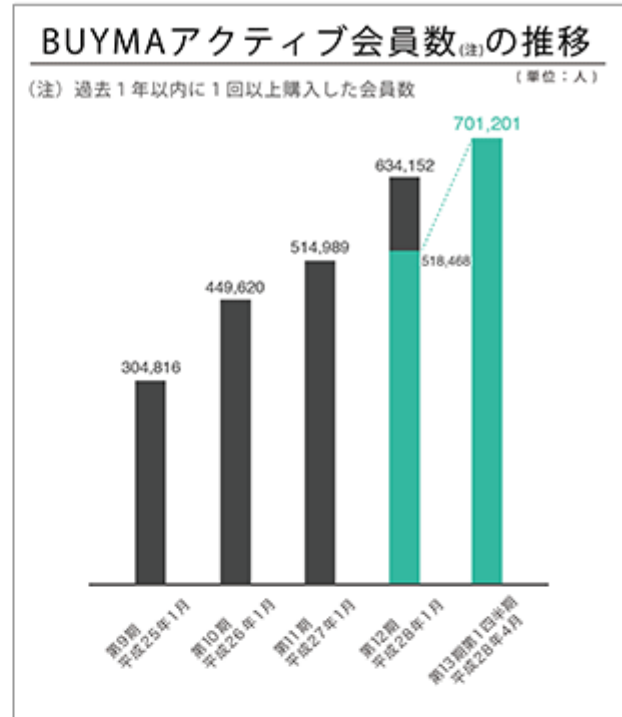
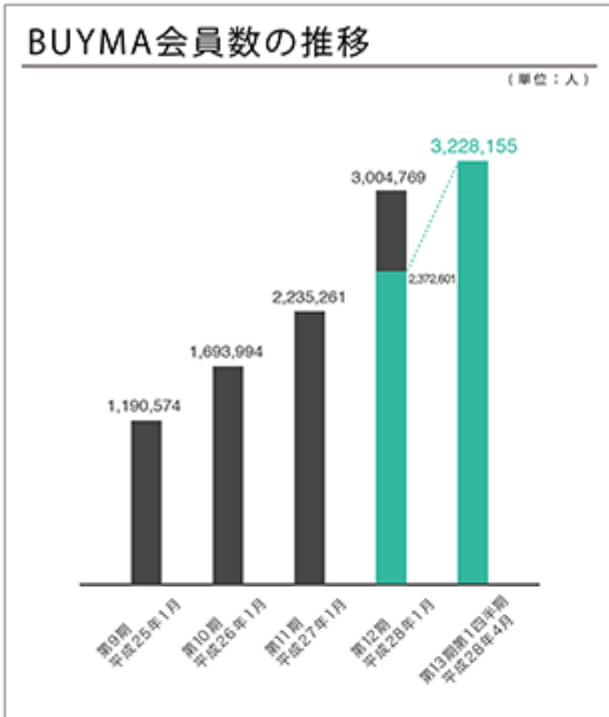
セグメント別の業績は次のとおりであります。

① ソーシャルコマース事業

ソーシャルコマース事業におきましては、個人がパーソナルショッパー（商品の売り手）となって世界中の話題のアイテムを紹介・出品、販売ができるソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA（バイマ）」を中心とした運営をおこなっております。当第1四半期連結累計期間におきましては、前年に実施した全国放映のTVCM「世界を買うBUYMA」によって獲得した新規ユーザーおよび既存会員のアクティブ化およびコンバージョン向上のため、各種施策を展開しました。また、パーソナルショッパー（出品者）との密な連携による出品数の拡充、社内インフラの強化をおこないました。

以上の結果、会員数は3,227,642人（前年同四半期比36.0%増）、商品総取扱高は7,380,454千円（前年同四半期比42.6%増）、売上高は863,022千円、セグメント利益は401,661千円と好調に拡大しました。

【主要な経営指標の推移】



②メディア事業

メディア事業におきましては、女子向けキュレーションメディア「4meee!」および主婦・ママ向けキュレーションメディア「4yuuu!」において、広告収入が順調に成長しました。

以上の結果、売上高は96,868千円、セグメント利益は26,480千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産合計

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より137,653千円増加し、3,452,569千円となりました。主な内訳は、現金及び預金2,493,143千円であります。

②負債合計

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より91,533千円減少し、1,175,080千円となりました。主な内訳は、預り金931,027千円であります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より229,187千円増加し、2,277,488千円となりました。主な内訳は、資本金381,903千円、利益剰余金1,946,275千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年3月16日の「平成28年1月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、株式会社エニグモコリアの株式を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

なお、みなし取得日を平成28年4月30日とし、第1四半期連結累計期間は貸借対照表のみを連結しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,984,469	2,493,143
売掛金	124,457	138,842
繰延税金資産	54,116	10,261
未収還付法人税等	168,179	124,660
未収消費税等	176,640	—
その他	247,261	80,558
貸倒引当金	△33,285	—
流動資産合計	2,721,840	2,847,465
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	24,734	24,014
工具、器具及び備品(純額)	24,706	23,294
有形固定資産合計	49,441	47,309
無形固定資産		
のれん	486,637	478,100
その他	13,449	33,820
無形固定資産合計	500,087	511,920
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,462	9,955
その他	34,084	35,918
投資その他の資産合計	43,546	45,873
固定資産合計	593,075	605,103
資産合計	3,314,915	3,452,569
負債の部		
流動負債		
未払金	238,384	120,855
預り金	980,156	931,027
ポイント引当金	23,255	27,163
その他	24,818	96,034
流動負債合計	1,266,614	1,175,080
負債合計	1,266,614	1,175,080

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,903	381,903
資本剰余金	391,474	391,474
利益剰余金	1,686,846	1,946,275
自己株式	△415,380	△415,380
株主資本合計	2,044,843	2,304,272
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	3,131	△27,102
その他の包括利益累計額合計	3,131	△27,102
新株予約権	326	318
純資産合計	2,048,301	2,277,488
負債純資産合計	3,314,915	3,452,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
売上高	571,023	959,699
売上原価	96,466	150,674
売上総利益	474,556	809,024
販売費及び一般管理費	204,680	380,887
営業利益	269,875	428,137
営業外収益		
受取利息	218	124
講演料、原稿料等収入	194	—
還付加算金	—	793
その他	61	4
営業外収益合計	474	922
営業外費用		
為替差損	10	287
持分法による投資損失	5,320	—
雑損失	—	843
営業外費用合計	5,330	1,130
経常利益	265,019	427,928
特別利益		
新株予約権戻入益	—	8
特別利益合計	—	8
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	32,404
持分変動損失	15,538	—
特別損失合計	15,538	32,404
税金等調整前四半期純利益	249,480	395,532
法人税、住民税及び事業税	95,357	77,816
法人税等調整額	13,829	58,296
法人税等合計	109,187	136,112
四半期純利益	140,292	259,419
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	140,292	259,419

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
四半期純利益	140,292	259,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,752	—
繰延ヘッジ損益	1,698	△30,233
為替換算調整勘定	△11,870	—
その他の包括利益合計	△5,420	△30,233
四半期包括利益	134,872	229,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,872	229,186
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年4月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年4月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年4月30日)

当社グループは全セグメントに占める「ソーシャルコマース事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日至平成28年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ソーシャル コマース事業	メディア事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	862,830	96,868	959,699	—	959,699
セグメント間の内部売上高又は振替高	192	—	192	△192	—
計	863,022	96,868	959,891	△192	959,699
セグメント利益	401,661	26,480	428,142	△5	428,137

(注) 1. セグメント利益の調整額△5千円は、セグメント間取引消去△5千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。